R6年度 消防演習 放水訓練要領

No.	区分	報告・指令・号令	実施細目
	参集	114 14 7 14	放水訓練参加隊は、直接河川敷に参集する。 車両搬入後、機材を降ろし放水準備
	(7:00)		を行う。※吸管投入は行わない。(設置終了後は、各隊1名を除き演習へ参加する)
	(10:55)	() \(\tau \ + \(\tau \ \)	放水隊団員は閉会式終了後、直ちに同地区積載車に乗車し放水会場(庭山医院)に移動する
2	各隊準備完了報告 (11:05)	(挙手敬礼) 「〇〇分団、放水準備完了しました。」 (挙手敬礼) <i>『よし。』</i>	閉会式終了後、放水隊団員が集合したなら、吸管を河川に投入し、小隊長 (方面隊技術担当)に放水準備が整った旨を報告。※エンジンはかけない
			その後、ポンプ(車)脇に指揮者、筒先員、機関員、吸管補助員の順番に整列し 整列し次の指令を待つ。
3	放水準備完了 (11:09)	「技術部長から各局、 準備完了の報告をせよ。」	各小隊長は自分の隊の準備完了を受け、簡易デジタル無線機にて、 佐藤技術部長に準備完了の報告をする。
		<u>『OO小隊OOから</u> <u>技術部長、準備完了。』</u> 「了解、技術部長。」	
4	放水準備完了 報告	「放水準備完了しました。」	佐藤技術部長は報告を受け、 <mark>星団長</mark> に放水準備完了の報告を行う。
5	開始申告 (11:10)	「只今から放水訓練を開始します。」	星団長は点検者に開始申告を行う。
6	放水開始	「放水はじめ。」	星団長より技術部長は放水開始の指示を受ける。
		「技術部長から各局、 放水訓練 を実施する。 送水圧力0.3Mpaにて放水開始。」	簡易デンタル無線にて各小隊長に事前周知をする。 (小隊長は口頭にて各隊へ伝達する。)
		(ラッパ吹鳴)	佐藤技術部長が放水開始の白旗を挙げ、「放水はじめ」号令を行う。 (号令を受け、ラッパ隊長の指揮のもとラッパ吹鳴) (ラッパ吹鳴と同時に)エンジン始動、放水開始。(送水圧力0.3Mpa)
7	水圧上昇		 簡易デジタル無線にて各小隊長に指示をする。
	7,7,1127	只今から筒先員を2名とし 送水圧力0.5Mpa に変更する。」	(小隊長は口頭にて各隊へ伝達する。) 筒先員を2名にし、送水圧力を0.5Mpa に上昇する。
8	放水中止 (11:35)	「技術部長から各局、 間もなく放水を中止する。」	簡易デジタル無線にて各小隊長に事前周知をする。 (小隊長は口頭にて各隊へ伝達する。)
		「放水やめ。. (ラッパ吹鳴)	技術部長は赤旗の合図、「放水やめ。」の号令をかける。 (ラッパ隊長は号令を受け、ラッパの吹鳴を行う。) 各隊は、ラッパ吹鳴により放水中止する。
		「放水やめ。」	簡易デジタル無線にて各小隊長に放水中止を指示する。 (小隊長は口頭にて各隊へ伝達する。)
9	人員報告		操作員はエンジン停止、ホース及び筒先離脱、吸管を上げポンプの排水後 (機材はそのまま)放水開始前同様にポンプ(車)脇へ整列する。
		(挙手敬礼) 「 <mark>〇〇分団、人員機械器具異常なし。」</mark> (挙手敬礼) <i>『よし。』</i>	各指揮者は小隊長に人員報告 先着順に整列し報告を行う。そのまま各指揮者はその場にて待機
		「技術部長から各局、 人員報告をせよ。」	小隊長は、技術部長に人員報告をする。(簡易デジタル無線にて)
		<u>『〇〇小隊〇〇から技術部長</u> <u>〇〇小隊、人員機械器具異常なし。』</u>	
		「了解。」	
10	人員報告	「放水隊、人員機械器具異常なし。」	佐藤技術部長は、星団長に人員報告を行う。
11	終了申告 (11:39)	「放水訓練終了しました。」	<mark>星団長</mark> は、点検者に終了申告を行う。
12	撤収	「技術部長から各局、撤収。」	佐藤技術部長は、 <mark>星団長</mark> の終了申告終了後、各小隊長に指示をする。
	(11:40)	<u>『撤収。』</u>	小隊長は、指揮者に <u>『撤収』</u> の号令をかける。
		「撤収。」	各指揮者は自隊に戻り、「撤収」の号令をかける。操作員は直ちに撤収作業を行う。